

# 有明高専校報

第80号

題字は立居場校長



## ▲ 平成24年度 入学式

平成23年度卒業式告辞	1
平成24年度入学式式辞	3
学内諸規則	5
人事異動	5
学外会議日誌	10
本校行事日誌	11
主要行事	14
学術関係	17
報知	17

平成23年11月 1日～平成24年4月31日  
平成24年 5月17日 総務課発行

## 平成23年度卒業式告辞



卒業生、修了生の皆さん！本校を卒業あるいは修了することは、皆さんの日頃の努力の賜であり、大変名誉なことです。心からお祝い申し上げます。おめでとう。

ご来賓並びに保護者の方々のご列席の下に、平成23年度の卒業式および修了式を本日ここに挙行いたしますことは、有明高専にとって大変めでたく、記念すべきことでもあります。留学生2名を含む193名の本科卒業生と25名の専攻科修了生が本校を巣立ちます。このことは本校の教職員と在校生にとってこの上ない喜びであります。保護者の皆様におかれましては、お子様の卒業あるいは修了に対しましてはひとしお感慨深いものがあるかと拝察いたします。

卒業生、修了生の皆さんに、これからの活躍を期待して、3つの言葉を贈ります。

1つ目は「最後まで諦めない根性」です。一昨年のはやぶさの帰還、昨年のなでしこジャパンの活躍は、皆さんにいかなる困難があろうとも簡単にギブアップしないガッツの大切さを示し、感動を与え、記憶に鮮明に残っていると思います。その感動をもたらした「最後まで諦めない根性」はそれまでの失敗と成功を繰り返しながら、挑戦し続けることによって育まれました。社会でこれから活躍が期待される皆さんにとっては、失敗を恐れず果敢に挑戦し続け、それによって積み上げた科学技術力に裏打ちされた精神力が「最後まで諦めない根性」となって自然と身に付いて行きます。一人前のエンジニアは「最後まで諦めない根性」の持ち主です。皆さんはエンジニアになるための基礎学力を本校で修得しています。夢や希望をもって研鑽を積み、失敗を恐れず果敢に課題解決に挑戦し続ければ、間違いなく一人前のエンジニアになれます。

2つ目は「省察的思考」です。前へ前へと進める活力が成長を促します。この姿勢が大切であることは申すまでもありません。特に若者にはそれが求められます。一方、時に顧みてよく考えること、つまり省察的思考が新規な研究・開発や安全・安心なシステム作りには欠かせません。これでよいか、他に方法はないか、この結果はどこまで適用可能で、どの条件下で成立しているかなどは科学技術に携わる者は必ず考え、その答えを納得できるまで求めます。このことの重要性を昨年の東日本大震災が社会に明示しました。科学技術に携わる者は本来、年齢、地位、肌の色、男女の違いなどとは関係なく真摯に仕事に励み、より優れたものの創出に取り組みます。この活動の背後に顧みてよく考えるという省察的思考があります。この省察的思考は、時代を先取りし、世界で活躍する人へと成長して行くきっかけにもなります。私は大学一年の時にこの言葉を知り、心に留め、研究・開発などの仕事に従事しました。一部の哲学で用いられた省察的思考は、エンジニアの仕事への姿勢に繋がると考え、門出の言葉に選びました。

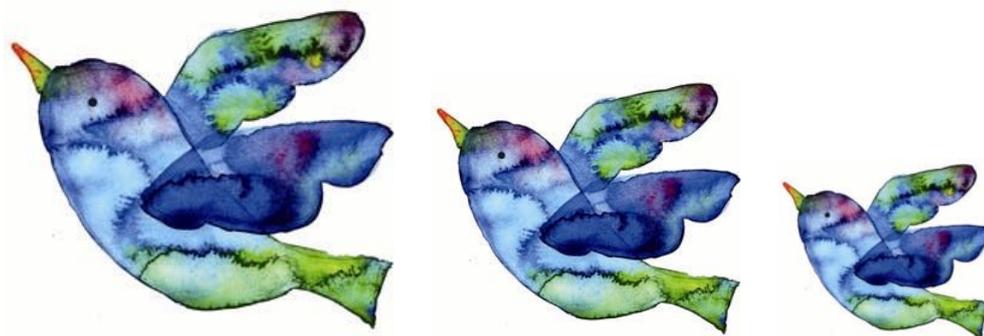
最後の3つ目は「感謝」です。卒業生、修了生の皆さんは、家族や友人、教職員といった様々な方々から支援を受けたことは実感しており、そのことに感謝していることでしょう。およそ一年前の東日本大震災に対し本校の学生は同じ高専の仲間への支援を素

早く行いました。このように震災は復旧・復興に向けた国民の支援、互いの絆を呼び起しました。同時に、高専が地域の方々や国民の支援の下に成り立っていることを浮き彫りにしました。日本社会が皆さんの高専での勉学を支えてきたのです。それは皆さんがやがて社会を支える人材になるであろうと期待しているからです。皆さんが社会からの支援に対し感謝の念をもってこれから行動すれば、仕事の仲間や社会から人間的に信頼されるエンジニアに成長します。

皆さんは本校の卒業あるいは修了を誇りとして、最初の「最後まで諦めない根性」と2番目の「省察的思考」と最後の「感謝」をしっかりと受け止めて、地域の、日本の、さらに世界の、明るい未来を切り拓くエンジニアを目指して欲しいと思います。繰り返しますが、皆さんにはそのようなエンジニアへ成長して行くに必要な基礎学力は備わっています。これからは自らの考えに基づき志をもって果敢に行動してください。そして多くのことを社会から学んでください。そのとき本日紹介した3つの言葉を時に思い出していただければ、間違いなく社会で信頼され、創造力豊かな一人前のエンジニアとして成長して行くと確信します。

本校は来年の平成25年に創立50周年を迎えます。それに向けて様々な記念事業が実施されます。創立五十周年記念の催しに多くの卒業生、修了生が参加されることを期待しています。最後に、皆さんの卒業・修了を再度祝福し、皆さんがこの国立有明高専で学んだことを誇りに思い、活躍されんことを祈念して、告辞とします。

平成24年3月16日  
有明工業高等専門学校長  
立居場 光生



## 平成24年度入学式式辞



205名の新入生と1名の転入生の皆さん、12名の編入生の皆さん、2名の留学生の皆さん、32名の専攻科新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんをお迎えして、平成24年度入学式を、ご来賓並びに保護者の方々のご列席の下、本日ここに挙行いたしますことは、本校教職員並びに在校生にとりまして、この上ない喜びであります。保護者の皆様におかれましては、お子様が日頃の努力により伝統ある本校に入学されましたことは、これまでのご丹精の賜であり、慶賀に堪えません。心からお祝い申し上げます。

中学校を卒業して間もない新入生と転入生の皆さんは、広く世界で活躍する技術者の養成を教育目標のひとつとする本校で、これから本格的に勉強します。最初は戸惑うことが多々あると思います。それは誰も経験することで、決して心配することではありません。大切なことは、自らの夢や希望を温め、一步一步階段を上がるように努力することです。皆さんの成長が私たち教職員の何よりの喜びですので、勉強のこと、部活のこと、生活のことなどで分からないことやお話したいことがありましたら、遠慮なく気楽に教職員に相談してください。この有明高専で青春時代を過ごすことで、専門分野は勿論のことそれ以外の様々なことも学び、大人に成長して行きます。子供は衝動的に行動しますが、大人は志をもって行動します。

工業高校から本校に編入学された皆さんは、本校が目指す技術者教育をよく理解して、一段と高い基礎学力や技術力を本校で習得し、卒業後の進路を視野に入れ、将来の夢や希望の実現に向けて邁進してください。これまでとは異なる環境のもとで勉学に励むことにより、皆さんが人間的に大きく成長すると確信します。皆さんの頑張りに期待しています。

留学生のホソーさんとズル君、有明高専入学を心から歓迎します。母国で中核的技術者として将来活躍することを期待して、日本国政府とマレーシア政府はあなた方がここで勉強することを支援しています。これまでに有明高専を卒業した留学生は、ここで学んだことを誇りに思い、卒業後活躍しています。本校の教職員と学生がお二人を支えますので、どうぞ安心して勉強に励み、本校での学生生活を楽しんでください。

専攻科に入学された皆さんが本校でなすべきことは真の大学卒の資格を得ることです。その意味するところは学位授与機構から学士（工学）の学位を単に得ることではないのです。専攻科修了時に学士の凄さを圧倒的な学力差で本科生に示すことです。そのために猛烈に勉強してください。修了後の進路を見据えて、充実した学生生活を過ごすように希望します。皆さんの真摯な取り組みは本科生の学力向上に多大な影響をもたらします。

ところで、日本経団連はアジア六カ国に有識者を派遣して、「アジアと共生する日本

は何をなすべきか」について調査し、その回答を12年前に示しました。回答は「日本を開く」でした。様々な規制を緩和・撤廃し、開国以外に、アジアそして世界と真のパートナーシップを構築することは難しいと指摘しました。しかし、その後日本の開国は進まず、日本はリスクを伴う新技術の開発に消極的な状況が続き、日本の活力は失われました。その表象として「若者の草食動物化」があるといわれています。

ガラパゴス諸島に生き残っている動物はすべて草食で、肉食動物がいると共食いが繰り返され、絶滅の危機に瀕することになり、それを避けるために草食動物のみが生き残ったそうです。日本は確かに競争社会ですが、それは受験、組織内出世といった狭く限定された競争で、リスクを伴う世界規模での競争ではないのです。その結果、日本人は世界規模での真の競争に臆病となり、日本社会が「若者の草食動物化」を生み出したというわけです。例えば研究・開発は、年齢、地位、人種、男女の違いなどとは本来関係なく、より優れたものを創出するために行い、当然世界の中で競争的に行われます。私の永年の経験でもそれは、開放感のあるもので、人を虜にする魅力がありました。世界規模の競争は若者を生き生きとさせるものです。

日本の将来を担う若者の最近の内向き志向に危機感を抱き、大学では国際化への取り組みを昨今加速しています。伝統ある大学の理工系学部では、英語による授業が一部行われ、研究をすべて英語で進める研究室も出始めました。この流れは一時的ではなく、先ほど述べた日本の現状の打破に向けて、ますます強まると思います。それはこれからの科学技術に携わる者には世界規模で真に競争できる資質が求められるからです。食料、エネルギー、IT、医療、防災などほんの僅かな項目を取り上げても、それらがすべて世界的な広がりをもっているから当然といえます。そこで、皆さんには自らの10年後を夢見て、望ましい姿を想像して欲しい、そしてその夢の実現に向けてこれから本校でしっかり勉強して欲しいと思います。そのとき、海外研修、海外インターンシップ、国際交流など海外向けのプログラムに積極的に参加してください。参加すれば人生観が変わるほどの刺激を受け、新たな世界が見えてくると思います。

世界を見据えて社会で将来活躍するため、有明高専で有意義な学校生活を送り、一生一度の青春を謳歌し、真の大人に成長されることを心から希望して、式辞とします。



平成24年4月6日

有明工業高等専門学校長

立居場 光生

## 学内諸規則

有明工業高等専門学校情報セキュリティ利用者規程の制定

(制定年月日 平成23年12月15日)

## 人事異動

### ◎ 理事長発令

発令日	前 職	氏 名	発 令 内 容
24. 4. 1	物質工学科教授	氷室 昭三	有明工業高等専門学校教務主事に併任する 併任の期間は平成26年3月31日までとする
24. 4. 1	機械工学科教授	明石 剛二	有明工業高等専門学校学生主事に併任する 併任の期間は平成26年3月31日までとする
24. 4. 1	一般教育科教授	井上 仁志	有明工業高等専門学校寮務主事に併任する 併任の期間は平成26年3月31日までとする
24. 4. 1	学生課長	高嶋 重俊	熊本高等専門学校学生課長に配置換する
24. 4. 1	佐世保工業高等専門学校 学生課長	野口 修	有明工業高等専門学校学生課長に配置換する

### ◎ 校長発令

発令日	前 職 / 現 職	氏 名	発 令 内 容
23. 11. 1		八頭司 由紀	有明工業高等専門学校学生課一般職員に採用する
24. 3. 31	電子情報工学科教授	中村 俊三郎	平成24年3月31日限り定年退職
24. 3. 31	一般教育科教授	荒木 眞	平成24年3月31日限り定年退職

24. 3. 31	物質工学科助教	永田 和美	辞職を承認する
24. 3. 31	建築学科助教	飛田 国人	辞職を承認する
24. 3. 31	教育研究技術支援センター	多田隈 秀憲	平成 24 年 3 月 31 日限り退職
24. 3. 31	学生課図書情報係長	有田 順一	辞職を承認する
24. 4. 1		森山 英明	有明工業高等専門学校電子情報工学科助教に採用する
24. 4. 1		大河平 紀司	有明工業高等専門学校物質工学科助教に採用する
24. 4. 1		岡本 則子	有明工業高等専門学校建築学科助教に採用する
24. 4. 1		青影 一哉	有明工業高等専門学校一般教育科助教に採用する
24. 4. 1		岩崎 宏介	有明工業高等専門学校総務課一般職員に採用する
24. 4. 1	電子情報工学科教授	松野 哲也	久留米工業高等専門学校電気電子工学科教授に配置換する
24. 4. 1	久留米工業高等専門学校電気電子工学科准教授	宮崎 浩一	有明工業高等専門学校電子情報工学科准教授に配置換する
24. 4. 1	九州大学情報システム部情報基盤課専門職員	渡邊 真由美	有明工業高等専門学校学生課図書情報係長に採用する
24. 4. 1	一般教育科教授	荒木 眞	有明工業高等専門学校一般教育科嘱託教授に再雇用する 雇用期間は平成 25 年 3 月 31 日までとする
24. 4. 1	電気工学科准教授	石丸 智士	有明工業高等専門学校電気工学科教授に昇任させる
24. 4. 1	機械工学科講師	岩本 達也	有明工業高等専門学校機械工学科准教授に昇任させる
24. 4. 1	物質工学科助教	近藤 満	有明工業高等専門学校物質工学科准教授に昇任させる
24. 4. 1	一般教育科講師	高本 雅裕	有明工業高等専門学校一般教育科准教授に昇任させる
24. 4. 1	教育研究技術支援センター技術職員	山口 明美	有明工業高等専門学校教育研究技術支援センター技術専門職員に昇任させる
24. 4. 1	教育研究技術支援センター技術職員	真島 吉将	有明工業高等専門学校教育研究技術支援センター技術専門職員に昇任させる

24. 4. 1	学生課課長補佐	栗原 宏明	兼ねて寮務係長を命ずる
24. 4. 1	機械工学科教授	吉田 正道	有明工業高等専門学校専攻科長に併任する 併任の期間は平成26年3月31日までとする
24. 4. 1	機械工学科教授	南 明宏	有明工業高等専門学校機械工学科長に併任する 併任の期間は平成25年3月31日までとする
24. 4. 1	電気工学科教授	塚本 俊介	有明工業高等専門学校電気工学科長に併任する 併任の期間は平成25年3月31日までとする
24. 4. 1	電子情報工学科教授	菅沼 明	有明工業高等専門学校電子情報工学科長に併任する 併任の期間は平成25年3月31日までとする
24. 4. 1	物質工学科教授	富永 伸明	有明工業高等専門学校物質工学科長に併任する 併任の期間は平成25年3月31日までとする
24. 4. 1	建築学科教授	上原 修一	有明工業高等専門学校建築学科長に併任する 併任の期間は平成25年3月31日までとする
24. 4. 1	一般教育科教授	焼山 廣志	有明工業高等専門学校一般教育科長(文科系)に併任する 併任の期間は平成25年3月31日までとする
24. 4. 1	一般教育科教授	坂西 文俊	有明工業高等専門学校一般教育科長(理科系)に併任する 併任の期間は平成25年3月31日までとする
24. 4. 1	電気工学科教授	泉 勝弘	有明工業高等専門学校地域共同テクノセンター長を命ずる 任期は平成26年3月31日までとする
24. 4. 1	一般教育科教授	中島 洋典	有明工業高等専門学校ハラスメント相談室長を命ずる 任期は平成26年3月31日までとする
24. 4. 1	機械工学科教授	南 明宏	有明工業高等専門学校教育研究技術支援センター長を命ずる 任期は平成26年3月31日までとする

24. 4. 1	建築学科教授	上原 修一	有明工業高等専門学校進路支援室長を命ずる 任期は平成 26 年 3 月 31 日までとする
24. 4. 1	建築学科教授	上原 修一	有明工業高等専門学校有友情報室長を命ずる 任期は平成 26 年 3 月 31 日までとする
24. 4. 1	一般教育科教授	徳田 仁	有明工業高等専門学校学生相談室長を命ずる 任期は平成 26 年 3 月 31 日までとする
24. 4. 1	一般教育科教授	坂西 文俊	有明工業高等専門学校マルチメディアセンター長を命ずる 任期は平成 26 年 3 月 31 日までとする
24. 4. 1	一般教育科教授	焼山 廣志	有明工業高等専門学校マルチメディアセンター図書情報管理部長を命ずる 兼ねて図書館長を命ずる 任期は平成 26 年 3 月 31 日までとする
24. 4. 1	電子情報工学科准教授	松野 良信	有明工業高等専門学校マルチメディアセンター情報化推進部長を命ずる 兼ねて情報処理センター長を命ずる 任期は平成 26 年 3 月 31 日までとする
24. 4. 1	電子情報工学科准教授	松野 良信	有明工業高等専門学校マルチメディアセンターシステム管理室長を命ずる 任期は平成 26 年 3 月 31 日までとする
24. 4. 1	物質工学科准教授	田中 康德	有明工業高等専門学校マルチメディアセンター教育情報化推進室長を命ずる 任期は平成 26 年 3 月 31 日までとする
24. 4. 1	一般教育科教授	坂西 文俊	有明工業高等専門学校マルチメディアセンター情報企画部長を命ずる 任期は平成 26 年 3 月 31 日までとする
24. 4. 1	電気工学科准教授	尋木 信一	有明工業高等専門学校マルチメディアセンター情報管理室長を命ずる 任期は平成 26 年 3 月 31 日までとする
24. 4. 1	一般教育科教授	坂西 文俊	有明工業高等専門学校マルチメディアセンター広報室長を命ずる 任期は平成 26 年 3 月 31 日までとする
24. 4. 1	電気工学科教授	塚本 俊介	有明工業高等専門学校 F D 委員長を命ずる 任期は平成 25 年 3 月 31 日までとする
24. 4. 1	機械工学科教授	南 明宏	有明工業高等専門学校予算委員長を命ずる 任期は平成 25 年 3 月 31 日までとする

24. 4. 1	建築学科教授	鳶 敏和	有明工業高等専門学校安全推進委員長を命ずる 任期は平成 25 年 3 月 31 日までとする
24. 4. 1	機械工学科教授	堀田 源治	有明工業高等専門学校地域教育支援委員長を命ずる
24. 4. 1	物質工学科准教授	小林 正幸	有明工業高等専門学校副専攻科長を命ずる 任期は平成 26 年 3 月 31 日までとする
24. 4. 1	建築学科教授	松岡 高弘	有明工業高等専門学校教務主事補を命ずる 任期は平成 25 年 3 月 31 日までとする
24. 4. 1	一般教育科教授	村岡 良紀	有明工業高等専門学校教務主事補を命ずる 任期は平成 25 年 3 月 31 日までとする
24. 4. 1	電気工学科准教授	尋木 信一	有明工業高等専門学校教務主事補を命ずる 任期は平成 25 年 3 月 31 日までとする
24. 4. 1	電子情報工学科准教授	嘉藤 学	有明工業高等専門学校学生主事補を命ずる 任期は平成 25 年 3 月 31 日までとする
24. 4. 1	一般教育科准教授	鮫島 朋子	有明工業高等専門学校学生主事補を命ずる 任期は平成 25 年 3 月 31 日までとする
24. 4. 1	機械工学科准教授	岩本 達也	有明工業高等専門学校学生主事補を命ずる 任期は平成 25 年 3 月 31 日までとする
24. 4. 1	一般教育科准教授	松尾 明洋	有明工業高等専門学校寮務主事補を命ずる 任期は平成 25 年 3 月 31 日までとする
24. 4. 1	建築学科准教授	岩下 勉	有明工業高等専門学校寮務主事補を命ずる 任期は平成 25 年 3 月 31 日までとする
24. 4. 1	電気工学科准教授	高松 竜二	有明工業高等専門学校寮務主事補を命ずる 任期は平成 25 年 3 月 31 日までとする

## 学外会議日誌



### 平成23年

- 11月7日(月)福岡県産炭地域振興センター評議員会  
西日本地区国立高専実務担当者勉強会(熊本高専八代キャンパス ～8日)
- 11月9日(水)産総研九州センター見学会・意見交換会  
しんきん合同商談会・産学官連携経営相談会(マリンメッセ福岡)
- 11月17日(木)国立高専新任課長補佐・係長研修会(国立オリンピック記念青少年総合センター ～18日)
- 11月18日(金)平成23年度省エネルギー対策に関する研修会(九州大学)
- 11月22日(火)有明広域産業技術振興会技術分科会
- 11月24日(木)九州沖縄地区国立高専教員研究集会(久留米高専 ～25日)  
平成23年度全国学生指導担当教職員研修会(国立オリンピック記念青少年総合センター ～25日)
- 11月28日(月)九州沖縄地区高専テクノセンター長等会議
- 12月7日(水)九州沖縄地区国立高専学生主事・寮務主事会議(佐世保高専 ～8日)
- 12月8日(木)平成23年度学務関係職員研修会(学術総合センター ～9日)
- 12月13日(火)九州工学教育協会主催「第3回産学交流会」
- 12月16日(金)平成23年度学生相談インターカーセミナー
- 12月17日(土)就職・キャリア支援教職員研修会(東京都)
- 12月20日(火)平成24年度地区高専体育大会実行委員会(大分高専 ～21日)
- 12月26日(月)平成23年度科学技術教育支援・研修会(福岡市)

### 平成24年

- 1月5日(木)有明地区新春年賀交換会
- 1月6日(金)高専・技科大連携教員研究集会(豊橋技術科学大学)
- 1月7日(土)URSI国内委員会
- 1月10日(火)九州工学教育協会運営委員会・常任理事会
- 1月14日(土)第23回全国高専プロコン有明大会第1回チーフミーティング
- 1月15日(日)第23回全国高専プロコン有明大会 課題・自由部会、競技部会
- 1月26日(木)第8回全国国立高専メンタルヘルス研究集会(東京 ～27日)
- 1月27日(金)九州沖縄地区高専テクノセンター等交流会(崇城大学市民ホール会議室)
- 1月28日(土)第17回高専シンポジウム(崇城大学市民ホール)
- 1月31日(火)JABEE認定制度2012年度基準改定説明会(九州大学50周年記念講堂)
- 2月3日(金)公共工事入札契約適正化法等に関する講習会(文部科学省)
- 2月6日(月)「科研費電子申請システム」操作方法等説明会(学術総合センター)
- 2月8日(水)第9回おおむた産学官連環交流会実行委員会(エコサンクセンター)
- 2月9日(木)平成23年度(冬季)国立高等専門学校高専機構九州・沖縄地区校長・事務部長会議(～10日)  
荒尾市教育委員会との第2回連携協力会議(本校)
- 2月11日(土)高専プロコン交流育成協会第4期通常総会(日本科学未来館)
- 2月12日(日)第23回全国高専プロコン有明大会第1回委員会(市ヶ谷健保会館)
- 2月13日(月)大牟田市教育委員会との第2回連携協力会議(本校)
- 2月15日(水)荒尾ロータリークラブ留学生交流会
- 2月17日(金)平成23年度日本学生支援機構奨学業務連絡協議会(九州大学医学部百年講堂)
- 3月2日(金)第2回福岡県・佐賀県大学図書館協議会南部地区研究会(久留米工業大学)
- 3月9日(金)PIERS国内委員会(日本大学)
- 3月13日(火)第9回おおむた産学官連環交流会(オオムタガーデンホテル)
- 3月14日(水)大牟田産学連携推進会議(大牟田市役所)

- 3月21日(水)有明広域産業技術振興会技術分科会工場視察(大牟田市)
- 3月23日(金)専体協・連合会会議  
全国校長・事務部長会議
- 3月27日(火)高専における女子学生支援シンポジウム(学術総合センター)  
2011年度高専女子フォーラム(学術総合センター)
- 4月8日(日)荒尾駅前広場再整備完成式
- 4月11日(水)第49回九州沖縄地区高専体育大会連絡協議会(大分高専 ～12日)
- 4月23日(月)高専機構課長連絡会議(学術総合センター ～24日)
- 4月25日(水)平成25年度概算要求事業(施設整備関係等)に関する意見交換会(機構本部)  
高専機構初任職員研修会(学術総合センター ～27日)

## 本校行事日誌



平成23年

- 11月1日(火)学生会役員選挙立会演説  
電子情報工学科卒業研究中間発表会(～2日)  
1 A玉名・山鹿地区建物見学  
3年生キャリア支援活動  
5 E長崎地区工場見学(～2日)  
津山高専交換寮生受入(～3日)
- 11月2日(水)学生会役員選挙投票
- 11月4日(金)4 Mユニバーサル造船見学
- 11月5日(土)笹原小学校交流フェスタ2011
- 11月6日(日)エコタウンフェア2011(エコサンクセンター)  
環境フェア2011(大牟田リサイクルプラザ)
- 11月8日(火)建築学科卒業研究中間発表会
- 11月9日(水)1 E天山揚水発電所見学
- 11月10日(木)専攻科入学試験(後期学力)  
3 C北九州地区工場見学(～11日)
- 11月11日(金)4 E熊本地区工場見学
- 11月12日(土)九州沖縄地区高専大会(ラグビー)(久留米高専 ～15日)  
全国高等専門学校デザインコンペティション2011(釧路高専 ～13日)  
勝立地区公民館文化祭
- 11月13日(日)平井フェスタ2011
- 11月14日(月)5 I大分地区工場見学(～15日)
- 11月15日(火)荒尾市小学校保健指導技術研修
- 11月18日(金)専攻科入学試験(後期学力)合格発表  
4 C三井化学大牟田工場見学
- 11月20日(日)全国高等専門学校ロボットコンテスト2011全国大会(両国国技館)
- 11月21日(月)5 E大牟田電話局見学
- 11月22日(火)後期中間試験(～29日(火))  
専攻科懇談会(2年生)  
永年勤続者表彰式
- 11月28日(月)専攻科懇談会(1年生)
- 11月29日(火)天道小学校留学生交流会  
体育系クラブリーダー研修
- 11月30日(水)運営懇話会

- 12月2日(金)応用物質工学専攻特別研究発表会(2年生)及び中間発表会(1年生)  
 12月3日(土)寮生テーブルマナー講習会  
 12月6日(火)1年生対象キャリア支援活動(~7日)  
     3年生対象交通安全教育  
     建築学科卒業設計・構造設計演習・設備設計演習発表会(~7日)  
 12月8日(木)建築学科特別講演  
     4M北九州地区工場見学(~9日)  
 12月9日(金)1M筑後地区工場見学  
 12月10日(土)「女子中学生のものづくりチャレンジ!~世界に一つだけのシルバーアクセサリー作り~」(~11日)  
     理系ゴコロ後援会(女性エンジニア・研究者のステキなお仕事)  
     新学生会研修会  
 12月12日(月)高専機構理事長講演会  
     シンガポールポリテク来校(~21日)  
 12月13日(火)機械工学科・物質工学科合同特別講演  
     1年生対象キャリア支援活動  
 12月14日(水)冬季球技大会  
 12月16日(金)電子情報工学科特別講義  
     第11回大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト(福岡市役所)  
 12月19日(月)献血  
 12月20日(火)1~3年生対象暴力団排除教室  
 12月22日(木)全校集会  
     全国高等専門学校プログラミングコンテスト(舞鶴高専 ~23日)  
 12月23日(金)閉寮・冬季残寮開始  
 12月25日(日)冬季休業(~1月7日)  
 12月28日(水)仕事納め・完全閉寮

#### 平成24年

- 1月4日(水)仕事始め  
 1月9日(月)開寮  
 1月10日(火)課題試験  
 1月12日(木)3年生学習到達度試験(数学・物理)  
     専攻科ポスターセッション(~13日)  
 1月17日(火)4年生対象キャリア支援活動・進路セミナー  
 1月21日(土)平成24年度入学試験(推薦選抜)  
     岱明寮予餞会  
 1月24日(火)物質工学科卒業研究発表会  
     建築学専攻特別研究発表会(2年生)  
     特別定期健康診断  
 1月25日(水)電気工学科卒業研究発表会(~26日)  
 1月26日(木)4M進路セミナー  
 1月27日(金)平成24年度入学試験合格内定発表(推薦選抜)  
 1月28日(土)第43回吹奏楽部定期演奏会  
     機械工学科卒業研究発表会  
 1月31日(火)生産情報システム工学専攻機械系特別研究発表会(2年生)  
 2月1日(水)電子情報工学科卒業研究発表会  
 2月2日(木)留学生送別会  
 2月3日(金)推薦確約書提出期限

- 2月8日(水) 学年末試験(～14日)  
 生産情報システム工学専攻電気系特別研究中間発表会(1年生)  
 生産情報システム工学専攻電気系特別研究発表会(2年生)
- 2月14日(火) 専攻科修了判定会議  
 安全衛生管理に係る講習会
- 2月19日(日) 平成24年度入学試験(学力選抜)
- 2月21日(火) 建築学科卒業研究発表会(～22日)
- 2月23日(木) 終業式
- 2月24日(金) 閉寮・春季残寮開始
- 2月28日(火) 入学試験合格発表
- 3月2日(金) 第1回卒業判定会議  
 進級判定会議
- 3月3日(土) 後援会理事会(本校)
- 3月6日(火) 寮生保護者会役員会
- 3月8日(木) 完全閉寮
- 3月9日(金) 最終卒業判定会議  
 建築学専攻特別研究中間発表会(1年生)
- 3月12日(月) 専攻科入学手続説明会(10:00～専攻科講義室)  
 FD講演会
- 3月13日(火) 入学手続説明会
- 3月14日(水) 学生相談室主催講演会  
 創立50周年記念事業作業部会報告会
- 3月16日(金) 卒業式・修了式
- 3月20日(火) 春季休業(～31日)
- 3月28日(水) 創立50周年記念事業実行委員会  
 クラブ残寮開始(～4月3日)
- 3月30日(金) 離任式  
 永年勤続者表彰式
- 4月4日(水) 開寮
- 4月5日(木) 始業式
- 4月6日(金) 入学式・入寮式
- 4月9日(月) 健康診断(～26日)  
 1～3年生課題試験  
 1年生オリエンテーション(～10日)  
 専攻科新入生オリエンテーション
- 4月10日(火) 新入寮生歓迎夕食会
- 4月11日(水) 5A大牟田文化会館見学
- 4月13日(金) 4A熊本地区集合住宅見学
- 4月17日(火) 2-5研修旅行
- 4月20日(金) 新入生歓迎行事
- 4月24日(火) 岱明寮防火避難訓練
- 4月25日(水) 2-1研修旅行
- 4月26日(木) 留学生歓迎会
- 4月27日(金) 2-3研修旅行

## 主要行事



### ◎ 専攻科入学試験(後期学力選抜)

期 日：平成23年11月10日(木)

場 所：有明工業高等専門学校

	志願者数	合格者数
生産情報システム工学専攻		
機械系	1	0
電気系	1	0
情報系	4	3
応用物質工学専攻	1	1
建築学専攻	0	0
計	7	4

### ◎ 第48回九州沖縄地区国立高等専門学校体育大会ラグビーフットボール競技

期 日：平成23年11月12日(土)・13日(日)・  
15日(火)

場 所：グローバルアリーナ

成 績：準々決勝敗退

### ◎ 全国高等専門学校デザインコンペティション2011

期 日：平成23年11月12日(土)～13日(日)

場 所：釧路観光国際交流センター

テーマ：「ひらく」

成 績：構造デザイン部門  
作品名「鶴」31位



### ◎ アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト2011

アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト2011が開催され、地区大会を勝ち抜き全国大会に出場した。

期 日：平成23年11月20日(日)

場 所：両国国技館

テーマ：「ロボ・ボール」

成 績：安川電機特別賞

チーム名「おおむたん」



### ◎ 5年寮生テーブルマナー講習会

目 的：今年度卒業する寮生を対象に、テーブルマナーの基礎知識の向上を図るため

期 日：平成23年12月3日(土)

場 所：修己館

### ◎ 就職セミナー(3年生)

目 的：進路設計に関する動機付けを行い、学生の職業意識の向上を図るため

講 師：原田 義史 氏(株)アルミス

浦塚 精 氏(ユニバーサル造船(株))

遠藤 剛 氏(信号電材 (株))

中島 康宏 氏(中島物産(株))

江藤 均 氏(新日鐵エンジニアリング(株))

期 日：平成23年11月1日(火)

◎ **就職セミナー(1年生)**

目的：進路設計に関する動機付けを行い、  
学生の高専における勉学の意欲を  
向上させ、職業意識の向上を図る  
ため

講師：大坪正彦氏  
(本校キャリアコンサルタント)

期 日：平成23年12月6日(火)  
平成23年12月7日(水)  
平成23年12月13日(火)

◎ **献血**

期 日：平成23年12月19日(月)  
対 象：3～5年生、専攻科生、教職員  
献血者数：64名

◎ **冬季球技大会**

期 日：平成23年12月14日(水)  
場 所：有明工業高等専門学校  
成 績：

種 目	優 勝
サッカー	5 E
男子バスケットボール	3 A
男子バスケットボール	3 C
卓球	2 - 1
ハンドボール	5 M
※最優秀クラス	4 E
優秀クラス	5 M、5 E



◎ **4年生合同進路セミナー**

目的：進路選択を目前にして、今やらね  
ばならないこと、これからやらね  
ばならないことを中心に、学生の  
職業意識を向上させるため

講師：大坪正彦氏  
(本校キャリアコンサルタント)

期 日：平成24年1月17日(火)

◎ **第10回有明高専専攻科特別研究発表会**

期 日：平成24年1月12日(木)～13日(金)  
場 所：有明工業高等専門学校 総合研究室1  
内 容：専攻科10期生26名の2年間にわた  
る特別研究の成果を広く学内外  
の方にポスターセッションの形  
で公開した。

◎ **第43回有明高専吹奏楽部定期演奏会**

期 日：平成24年1月28日(土)  
場 所：大牟田文化会館大ホール  
テーマ：「Story」



◎ **入学者選抜試験(推薦選抜)**

期 日：平成24年1月21日(土)  
場 所：有明工業高等専門学校

	志願者数	合格者数
機械工学科	17	16
電気工学科	9	11
電子情報工学科	19	16
物質工学科	21	16
建築学科	24	16
計	90	75

※志願者数より合格者数が多い学科は、  
第2・3志望での合格。

◎ **平成23年度寮生予餞会**

期 日：平成24年1月21日(土)  
場 所：有明工業高等専門学校岱明寮食堂  
参加者：全寮生、校長、寮務主事、関係教職  
員

内 容：学校長挨拶、寮務主事挨拶、  
スライド上映送辞、答辞、  
記念品贈呈、卒業生挨拶

◎ **平成23年度留学生送別会**

期 日：平成24年2月2日(木)  
 場 所：有明工業高等専門学校修己館食堂  
 参加者：留学生、チュータ、学生会役員等、  
 関係教職員  
 内 容：校長スピーチ、在校留学生スピーチ、卒業留学生スピーチ、チュータ代表スピーチ、吹奏楽部の演奏、懇談、学生会代表スピーチ、関係教員スピーチ、記念品贈呈

◎ **岱明寮 新入寮生歓迎夕食会**

入寮した新1年生及び編入生、留学生を歓迎して、次のとおり実施した。  
 期 日：平成24年4月10日(火)  
 場 所：有明工業高等専門学校岱明寮食堂  
 参加者：寮生全員、校長、教務主事、学生主事、寮務主事、寮務主事補、寮務委員、担任教員、学生課長、寮務係職員  
 内 容：校長、寮務主事挨拶、関係教職員紹介及び挨拶、夕食、新入寮生自己紹介

◎ **入学者選抜試験(学力選抜)**

期 日：平成24年2月19日(日)  
 場 所：有明工業高等専門学校  
 代々木ゼミナール福岡校(福岡市)

	志願者数	合格者数
機械工学科	61	26
電気工学科	45	31
電子情報工学科	71	26
物質工学科	49	26
建築学科	42	25
計	268	134

◎ **レクリエーション**

教職員のレクリエーション行事として、下記の種目が実施された。

○ **ビーチボールバレー大会**

期 日：平成23年11月22日(火)  
 ・11月24日(木)  
 場 所：有明工業高等専門学校第一体育館  
 参加者：65名  
 成 績：優勝 支援センターチーム  
 2位 電気工学科金霧チーム

○ **輪投げ大会**

期 日：平成23年11月22日(火)  
 ・11月24日(木)  
 場 所：有明工業高等専門学校第二体育館  
 参加者：112名  
 成 績：優勝 一般教育科Bチーム  
 2位 総務課Eチーム  
 3位 支援センターBチーム

◎ **離任式**

平成24年3月30日(金)午前11時45分から校長室において定年退職者に辞令交付が行われ、午後4時から転出者を含めて離任式が行われた。

平成24年3月31日付定年退職者

電子情報工学科 教授 中村俊三郎  
 一般教育科 教授 荒木 眞

平成24年3月31日付退職者

物質工学科 助教 永田 和美  
 建築学科 助教 飛田 国人

平成24年4月1日付転出者

電子情報工学科 教授 松野 哲也  
 学生課 学生課長 高嶋 重俊  
 学生課 図書情報係長 有田 順一

## 学術関係



### ◎ 奨学寄付金

件数	金額(千円)
5	2, 5 5 0

### ◎ 共同研究

件数	金額(千円)
1	5 0 0

### ◎ 受託研究

件数	金額(千円)
3	1, 4 0 0

## 報 知



### ◎ 永年勤続表彰

#### ○永年勤続者表彰

平成 23 年度の永年勤続者表彰式が 11 月 22 日（火）に行われ、下記の者に表彰状が授与された。

一般教育科 教授 山口 英一  
電子情報工学科 教授 菅沼 明

#### ○退職者表彰

3 月 31 日付けで退職した下記の者に対して、表彰状が授与された。

一般教育科 教授 荒木 眞

### ◎ 刊行物

#### ○『有明高専校報』

発行 第 79 号 平成 23 年 11 月 24 日

#### ○『有明高専だより』

発行 第 135 号 平成 23 年 11 月 14 日  
発行 第 136 号 平成 24 年 2 月 21 日

#### ○『有明工業高等専門学校紀要』

発行 第 47 号 平成 23 年 10 月 31 日

#### ○『有明高専図書館報』

発行 第 17 号 平成 24 年 2 月 15 日

#### ○『学生相談室便り』

発行 第 24 号 平成 24 年 2 月 21 日